



令和 8 年 7 月 31 日

広島大学主催の 8 月 6 日、7 日開催の平和関連行事について

情報提供

広島大学では、8 月 6 日、7 日に東千田キャンパスにおいて、下記の平和関連行事を開催いたします。既に報道発表済みの行事もありますが、改めてまとめてご案内させていただきます。

報道機関の皆様におかれましては、お忙しい中大変恐縮ですが、是非取材にお越しいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 広島大学、モハメド・アブデルラティーフ エジプト・アラブ共和国教育・技術教育大臣に名誉博士称号を授与～日エジプト教育協力と人材育成への顕著な貢献を称えて～ **NEW**

【本日発表 本件の報道解禁は、令和 8 年 8 月 6 日 11 時 30 分です。】

2. 8 月 6 日に広島大学原爆死没者追悼式および広島大学平和企画を実施します
【令和 8 年 7 月 27 日開催 学長定例記者会見で発表】

3. 平和への思いと知の志を未来へつなぐモニュメント「不滅の学灯」8 月 7 日に東千田キャンパスで除幕式を開催
【令和 8 年 7 月 27 日開催 学長定例記者会見で発表】

<参考 URL>

東千田キャンパスにモニュメント「不滅の学灯」を建立
～9 月 1 日よりネームプレートへ掲載を希望する同窓生・教職員等を募集します～
(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/99030>)

4. 第 6 回平和学長会議の開催について
添付なし【令和 8 年 6 月 25 日開催 学長定例記者会見で発表
令和 8 年 7 月 27 日 プレスリリース済】

【お問い合わせ先】

総務・広報部広報グループ
Tel : 082-424-3701
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A 4 版 11 枚（本票含む）

本件の報道解禁につきましては、令和 8 年 8 月 6 日(木)午前 11 時 30 分以降にお願いいたします。

NEWS RELEASE



広島大学

広島大学広報室
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-3701 FAX : 082-424-6040
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

令和 8 年 7 月 31 日

広島大学、モハメド・アブデルラティーフ

エジプト・アラブ共和国教育・技術教育大臣に名誉博士称号を授与

～日エジプト教育協力と人材育成への顕著な貢献を称えて～

情報提供

広島大学は、2026 年 8 月 6 日、モハメド・アブデルラティーフ・エジプト・アラブ共和国教育・技術教育大臣に対して名誉博士称号を授与します。このたびの称号授与は、同氏が日本とエジプトの教育協力および人材育成の推進に多大な貢献を果たすとともに、本学との連携を発展させ、本学の教育研究成果をエジプトの人材育成に展開する新たな枠組みの構築に重要な役割を果たした功績を称えるものです。これに伴い、同日、東千田キャンパスにおいて、名誉博士称号授与式および記念講演会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

【式典概要】

- 日 時 : 2026 年 8 月 6 日(木) 11:00-11:30
会 場 : 広島大学東千田未来創生センター2F グループワーク室
言 語 : 英語
式次第 :
1. 開式の辞
 2. 大学歌及びエジプト・アラブ共和国国歌合唱
 3. 学長挨拶
 4. 名誉博士記授与
 5. 被授与者挨拶
 6. 閉式の辞

モハメド・アブデルラティーフ氏は、1972 年にエジプト・カイロで生まれ、1994 年にヘルワン大学で文学士号を取得した後、長年にわたり教育分野に従事してきました。民間教育機関の経営者として、学校運営、教育課程開発および教育の質保証に取り組み、2024 年 7 月にエジプト・アラブ共和国教育・技術教育大臣に就任しました。大臣就任後は、日本型教育の普及、技術・職業教育訓練(TVET)の強化、AI・デジタル教育の推進などを通じ、日エジプト教育協力の発展に中心的な役割を果たしています。

1. 日本型教育の導入および日エジプト教育パートナーシップの強化

日本とエジプトの教育協力は、2016年2月の日・エジプト首脳会談において、アブドゥルフアッターハ・エルシーシ大統領と安倍晋三内閣総理大臣（当時）の間に、教育・人材育成を国家発展の基盤とする「エジプト・日本教育パートナーシップ（Egypt-Japan Education Partnership：EJEP）」が創設されたことを契機として、本格的に進展しました。

アブデルラティーフ大臣は、2024年7月の就任以来、この国家的取組を飛躍的に発展させ、エジプト日本学校（Egypt-Japan Schools：EJS）の発展を推進するとともに、日本の特別活動（TOKKATSU）の理念を取り入れた教育の普及に尽力しています。日本型教育を通じて、協調性や主体性を備えた人材の育成を目指し、これをエジプト教育改革の重要な柱の一つとして位置付けています。

また、2025年には文部科学省との教育協力及び人材育成に関する意向表明書（LOI）の締結に参画するとともに、文部科学大臣との政策対話や意見交換を重ね、教員養成や技術・職業教育訓練（TVET）などの分野における日エジプト協力の発展を牽引しています。

こうした取組の一環として、2026年4月には、本学、エジプト教育・技術教育省及び株式会社スプリックスとの間で「エジプト初等教育教員向けパイロット・プログラムの実施に関する3者協定」が締結されました。本協定により、本学が長年培ってきた教員養成の知見を活用した人材育成事業が開始され、日本型教育の理念に基づく教員養成を推進する新たな枠組みが構築されました。

2. 技術・職業教育訓練（TVET）及び AI・デジタル教育分野における日エジプト協力の推進

アブデルラティーフ大臣は、エジプトの持続的発展を支える人材育成の観点から、技術・職業教育訓練（Technical and Vocational Education and Training：TVET）の強化及び AI・デジタル教育の推進を重要政策として位置付け、日本との協力を積極的に推進しています。

2025年9月には、日本式の5年一貫教育プログラムを導入したエジプト・日本高専（EJ-KOSEN）が開校し、日本型の実践的技術者教育の導入が進められました。また、文部科学省との教育協力及び人材育成に関する意向表明書（LOI）においても、TVETは重点協力分野として位置付けられており、日本との連携を通じた産業人材育成の高度化を推進しています。

AI・デジタル教育分野においては、教育課程へのAI及びプログラミング教育の導入を推進するとともに、次世代を担うデジタル人材の育成に取り組んでいます。その一環として、2025年10月には、本学、エジプト教育・技術教育省及び株式会社スプリックスとの間で「AI・プログラミング分野における学力検定に関する3者協定」が締結されました。本学が学術監修を担う国際基礎学力検定（TOFAS）は、開始から半年でエジプト国内100万人が受験するなど、大きな成果を上げて

います。

さらに、2026 年 4 月には「金融リテラシー分野における学力検定に関する 3 者協定」が締結され、両国の協力分野はデジタル人材育成から実社会で必要とされる資質・能力の育成へと拡大しています。

これらの取組により、日本とエジプトの教育協力は大きく発展するとともに、本学の教育研究成果をエジプトの人材育成へ展開する基盤が構築されました。また、エジプトはアフリカ及びアラブ地域において大きな影響力を有しており、これらの成果が同地域へ波及することも期待されています。

広島大学は、このたびの名誉博士称号授与を通じて、アブデルラティーフ大臣の功績を称えるとともに、日本とエジプトの教育・研究交流及び人材育成における協力関係を一層発展させてまいります。

【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛・渡邊

TEL：082-424-4621/3505

（携帯：8/6 限り 070-1258-7501＜吉盛＞）

発信枚数：A 4 版 4 枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

広島大学、モハメド・アブデルラティーフ

エジプト・アラブ共和国教育・技術教育大臣に名誉博士称号を授与

～日エジプト教育協力と人材育成への顕著な貢献を称えて～

日 時：2026年8月6日(木) 11:00-11:30

会 場：広島大学東千田未来創生センター2F グループワーク室

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____ (計 人)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、8月5日(水)9:00まで
にご連絡願います。



令和 8 年 7 月 31 日

8 月 6 日に広島大学原爆死没者追悼式および
広島大学平和企画を実施します

情報提供

本学では、広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中または在学中、広島に投下された原子爆弾により被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるため、下記のとおり原爆死没者追悼式を執り行います。

また、同日に広島大学平和企画を実施します。

記

(1) 広島大学原爆死没者追悼式

日 時： 令和 8 年 8 月 6 日（木）9 時 50 分開式
場 所： 広島大学東千田キャンパス内
「広島大学原爆死没者追悼之碑」前
（広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号）
式次第： 開式の辞
原爆死没者名簿奉納
黙とう
追悼の辞
献花及び献水
閉式の辞

※今回新たに確認された死没者 10 人を書き加えた原爆死没者名簿
（記載数 2,122 人）を奉納

<参考>

閉式後、引き続き、「原爆死没者遺骨埋葬の地碑」（東千田キャンパス内）に、広島文理科大学および広島高等師範学校の関係者による献花および献水を執り行います。

(2) 広島大学平和企画

日 時： 令和 8 年 8 月 6 日（木）10 時 45 分～12 時 20 分
場 所： 広島大学東千田未来創生センター 4 階
（広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号）

【概 要】

第 I 部 平和祈念ミニコンサート 10 時 50 分～11 時 10 分
被爆樹木を素材に使用した楽器（バイオリン、ビオラ、チェロ）を用いた弦楽四重奏を行う

第Ⅱ部 為末大氏講演会「スポーツ・文化から平和を考え、平和に貢献する」

11時15分～12時15分

講師：東京大学先端科学技術研究センター

附属包摂社会共創機構 教授 為末 大 氏

なお、同日14時20分～16時40分には、同キャンパス慎志棟 SENDA LAB において、「第6回平和学長会議」を開催します。

こちらにつきましても、是非取材くださいますようお願いいたします。

※詳細につきましては、7月27日付で発信のプレスリリースをご参照ください。



プレスリリースはこちら

<参考：8月6日のタイムスケジュール>

9時50分 原爆死没者追悼式〔東千田キャンパス内「広島大学原爆死没者追悼之碑」前〕

10時45分 平和企画（平和祈念ミニコンサート、為末大氏講演会）

〔東千田未来創生センター4階〕

14時20分 第6回平和学長会議〔東千田キャンパス内「慎志棟 SENDA LAB」〕

【お問い合わせ先】

財務・総務室総務・広報部総務グループ 谷

Tel：082-424-6016 FAX：082-424-6020

E-mail：soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

8月6日に広島大学原爆死没者追悼式および
広島大学平和企画を実施します

日 時： 令和8年8月6日（木）9時50分開式

場 所： 広島大学東千田キャンパス内
「広島大学原爆死没者追悼之碑」前
（広島市中区東千田町一丁目1番89号）

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 人）

電 話 番 号 _____

※ 誠に恐れ入りますが上記にご記入頂き、8月5日（水）16時までにご連絡願います。



令和8年7月31日

平和への思いと知の志を未来へつなぐモニュメント「不滅の学灯」 8月7日に東千田キャンパスで除幕式を開催

情報提供

広島大学は、発祥の地である東千田キャンパスに、モニュメント「不滅の学灯（The Inextinguishable Lamp of Learning）」を建立し、令和8（2026）年8月7日（金）10時に除幕式を開催します。

本モニュメントは、原爆の犠牲となられた前身諸学校の方々をはじめ、広島大学に連なる人々が受け継いできた「平和の希求」「知への探究」「社会への貢献」の志を象徴的に可視化し、世代を超えて継承することを目的として整備するものです。被爆地・広島に生まれた大学として歩んできた歴史と理念を未来へつなぎ、本学に関わるすべての人々が共有する誇りと使命を次代へ伝える象徴として建立します。さらに、「不滅の学灯」には、広島大学の平和への思いと、知を探究し社会に貢献する志を未来へ受け継ぐ灯として、100年後、その先もなお輝き続けてほしいとの願いを込めています。

また、モニュメントの後方には、本事業の趣旨にご賛同いただいた同窓生や教職員の皆様のお名前を刻んだ縦50mm、横15mmのプレートを掲示する顕彰掲示板を設置します。広島大学の歩みを支えてきた多くの方々への感謝と敬意を表すとともに、本学に連なる人々の絆を目に見える形で後世へ伝え、未来の世代が大学の歴史と理念に触れる場となることを目指しています。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

■ 除幕式

日時：令和8（2026）年8月7日（金）10時～10時30分（予定）

場所：東千田キャンパス（広島市中区東千田町一丁目1番89号）

[添付地図参照]

主な内容：

- ・学長挨拶
- ・モニュメント概要説明
- ・除幕
- ・記念撮影

※取材をご希望の皆さまへ

当日、お車でお越しの際は、指定の記者用駐車場をご利用ください。

なお、当日の駐車状況により、駐車位置の調整をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

＜概要＞

名称：不滅の学灯（英語名：The Inextinguishable Lamp of Learning）

設置目的：原爆の犠牲となられた前身諸学校の方々をはじめ、広島大学に連

なる人々が受け継いできた「平和の希求」「知への探究」「社会への貢献」の志を象徴的に可視化し、世代を超えて継承する。

発案：広島大学第12代学長 越智光夫

設計：広島大学大学院先進理工系科学研究科 建築設計学

准教授 中園哲也



＜不滅の学灯 設置イメージ 高さ約 3.5m＞



＜東千田キャンパス地図＞

【お問い合わせ先】

広島大学 「不滅の学灯」 事務局

E-mail: hirodai-gakutou@office.hiroshima-u.ac.jp

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

平和への思いと知の志を未来へつなぐモニュメント「不滅の学灯」
8月7日に東千田キャンパスで除幕式を開催

■ 除幕式

日時：令和8(2026)年8月7日(金)10時～10時30分(予定)

場所：東千田キャンパス(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

■ ご出欠

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 人)

電話番号 _____

※ 誠に恐れ入りますが上記にご記入頂き、8月6日(木)16時までにご連絡
願います。

※ お車でお越しの際は、指定の記者用駐車場をご利用ください。なお、当日の
駐車状況により、駐車位置の調整をお願いする場合がありますので、あらか
じめご了承ください。